

目次

ご利用前に

| | |
|---------|-----|
| 安全上のご注意 | 2~4 |
| 使用上のご注意 | 4 |
| 各部の名称 | 5 |

使い方について

| | |
|---------|---|
| 使いかた | 6 |
| お料理のてびき | 7 |

お手入れついて

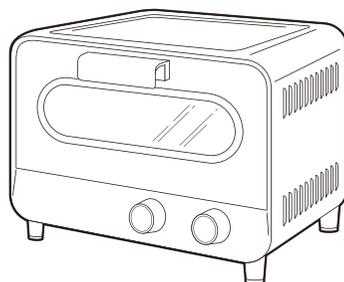
| | |
|------------|-----|
| お手入れのしかた | 8~9 |
| お手入れ後の安全点検 | 9 |

その他

| | |
|------------|----|
| 故障かな?と思ったら | 10 |
| 仕様 | 10 |
| アフターサービス | 11 |
| 保証書 | 12 |

家庭用

オーブントースター MTC-TD01 取扱説明書



この度は、MAXZEN 製品をお買い上げいただき、誠にありがとうございます。

本製品を安心してお使いいただくために、ご使用になる前、必ずこの取扱説明書をよくお読みください。

この取扱説明書は、大切に保管していただき、不明点がある場合にご活用ください。

安全上のご注意

本製品の性能を十分に発揮させ、安全にご利用いただくためにも、「安全上のご注意」をお読みになってから、取扱説明書をよくお読みになり、正しくお使いください。

表示の説明

 **警告** 「死亡または重傷を負う可能性がある内容」を示します。

 **注意** 「軽傷を負うことや、家屋・家財などの損害が発生する可能性がある内容」を示します。

図記号の説明

 中の絵と近くので、してはいけないこと(禁止)を示します。

 中の絵と近くので、しなければならないこと(指示)を示します。

※重傷とは、失明やけが、やけど(高温・低温)、感電、骨折、中毒などで、後遺症が残るものおよび治療に入院・長期の通院を要するものをさします。
 ※軽傷とは、治療に入院や長期の通院を要さない、けが、やけど、感電などをさします。
 ※損害とは、家屋・家財および家畜・ペットなどにかかわる拡大損害をさします。

警告

| | |
|--|---|
| <p> 指示</p> <p>● 異常・故障時にはすぐに使用を中止する。 火災・感電・けがの原因となります。 すぐに電源プラグを抜いてお買い上げの販売店に点検・修理を依頼してください。 《異常・故障例》 ・コードや電源プラグが異常に熱くなる。 ・コードを動かすと通電したりしなかったりする。 ・いつもより異常に熱くなったりコゲかきにおいがする。 ・製品にふれるとビリビリする。 ・自動的に切れないことがある。 ・ヒーターが割れていたたり、くず受け皿に穴があいている。</p> | <p> 指示</p> <p>● 電源プラグは清潔にする。刃および刃の取付面にほこりが付着している場合は拭き取る。 ほこりが付着したまま電源プラグを差し込むと、ショート・火災の原因となります。</p> |
| <p> 水ぬれ禁止</p> <p>● 本体に水につけたり、水をかけたりしない。 ショート・感電の原因となります。</p> | <p> 禁止</p> <p>● 子供だけで使わせたり、幼児の手の届くところでは使用しない。 けが・やけど・感電の原因となります。</p> |
| <p> 禁止</p> <p>● 電源コードを傷つけたり、破損したり、加工したり、無理に曲げたり、引っ張ったり、ねじったり、たばねて使用したり、ものをのせたり、挟み込んだり、高温部に近づけたりしない。 火災・感電の原因となります。</p> | <p> 禁止</p> <p>● 電源コードや電源プラグが傷んだり、コンセントの差し込みがゆるいときは使用しない。 感電・ショート・発火の原因となります。</p> |
| <p> 指示</p> <p>● 電源プラグはコンセントの奥までしっかり差し込む。 感電・ショート・発火・発煙の原因となります。</p> | <p> ぬれ手禁止</p> <p>● ぬれた手で、電源プラグを抜き差ししない。 感電やけがの原因となります。</p> |
| <p> 禁止</p> <p>● お手入れするときは、電源プラグを必ずコンセントから抜いてください。 感電の原因となります。</p> | <p> 分解禁止</p> <p>● 改造はしない。修理技術者以外の人は、分解したり修理をしない。 火災・感電・けがの原因となります。修理はお買い上げの販売店にご相談ください。</p> |
| <p> 禁止</p> <p>● AC100V以外では使用しない。 火災・感電の原因となります。</p> | <p> 禁止</p> <p>● カーテンなど可燃物の近くで使用しない。 火災の恐れがあります。</p> |
| | <p> 禁止</p> <p>● トレーに油を入れて使用しない。 火災の原因となります。</p> |

安全上のご注意(つづき)

警告

| | | | |
|---|---|---|--|
|  指示 | <ul style="list-style-type: none"> ● 定格15A以上のコンセントを単独で使用する。 他の器具と併用するとコンセント部が発火の原因となります。 |  指示 | <ul style="list-style-type: none"> ● 電源プラグを乳幼児が誤ってなめないように注意する。 感電やけがの原因となります。 |
|  禁止 | <ul style="list-style-type: none"> ● 延長コードは使用しない。 異常発熱したり、火災・感電の原因となります。 |  禁止 | <ul style="list-style-type: none"> ● 硫酸紙やクッキングシートは使用しない。ケーキミックス用の紙製焼き型も使用しない。 発火の原因となります。 |

注意

| | | | |
|---|---|---|--|
|  指示 | <ul style="list-style-type: none"> ● 使用中は、本体から離れない。 調理物が発火することがあります。必ず焼き具合を見ながら調理してください。 |  指示 | <ul style="list-style-type: none"> ● 使用後は必ずお手入れをする。 調理くずや油分が残ったまま調理すると、発火・発煙の恐れがあります。 |
|  禁止 | <ul style="list-style-type: none"> ● 必要以上に加熱しない。 調理物が発火することがあります。 |  指示 | <ul style="list-style-type: none"> ● お手入れは冷めてから行う。 高温部に触れ、やけどの恐れがあります。 |
|  プラグを抜く | <ul style="list-style-type: none"> ● 使用時以外は、電源プラグをコンセントから抜いておく。 けがややけど、絶縁劣化による感電・漏電火災の原因となります。 |  指示 | <ul style="list-style-type: none"> ● 調理物が発煙・発火した場合は、すぐにタイマーつまみを「切」にし、電源プラグを抜く。 火災の原因となります。炎が消えるまでドアを開かないでください。空気が入り炎が大きくなります。また、水をかけないでください。ドアガラスが割れる原因となります。 |
|  指示 | <ul style="list-style-type: none"> ● 必ずくず受け皿を取り付ける。 テーブルを焦がしたり火災の原因となります。  |  禁止 | <ul style="list-style-type: none"> ● 燃えやすいものを本体の上のせたり、本体の下に入れて使用しない。 火災の原因となります。 |
|  禁止 | <ul style="list-style-type: none"> ● 使用中や使用後しばらくは高温部(金属部・ガラス部など)に触れない。 やけどの原因となります。 |  指示 | <ul style="list-style-type: none"> ● 電源プラグを抜くときは電源コードを持たずに必ず電源プラグを持って引き抜く。 感電・ショートの原因となることがあります。 |
|  禁止 | <ul style="list-style-type: none"> ● 壁や家具の近くでは使用しない。 蒸気や熱で壁や家具を傷めたり、変色・変形させる原因となります。 |  禁止 | <ul style="list-style-type: none"> ● 不安定な場所や、畳・じゅうたん・テーブルクロスなどの熱に弱いものの上では使用しない。 火災の原因となることがあります。 |
|  禁止 | <ul style="list-style-type: none"> ● 調理以外の目的に使用しない。 火災や事故の原因となります。 |  禁止 | <ul style="list-style-type: none"> ● 缶詰や瓶詰などを直接加熱しない。 破裂したり赤熱してやけどやけがをすることがあります。 |
|  禁止 | <ul style="list-style-type: none"> ● バターやジャムを塗ったパンを焼かない。 ● ロールパンやクロワッサンなどを高温で長時間焼かない。 パンが発火することがあります。 |  禁止 | <ul style="list-style-type: none"> ● 生の魚や肉を直接焼かない。また、フライなど油の出るものをトレーなしで調理しない。 調理物の脂に引火することがあります。必ずトレーを使用し、使用中は本体から離れないでください。 |
|  禁止 | <ul style="list-style-type: none"> ● ガラス窓に水をかけない。 ● ガラス窓に強い衝撃を加えたり、傷を付けたりしない。 ガラス窓が破損する恐れがあります。 |  禁止 | <ul style="list-style-type: none"> ● ドアを開けた時、ドアの上に調理物を載せない。 破裂する原因となります。 |

使用上のご注意



注意

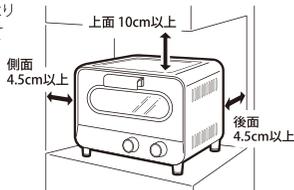
お願い

- ドアが変形したり、ヒーターが割れている場合など、本体に異常があるときは、ご使用を止めてお買い上げの販売店にご相談ください。
- 持ち運びするときは、本体が冷めてから行ってください。ドア取っ手は持ち運びに使用しないでください。
- 熱に弱いトレー・ラップ・容器などは入れないでください。
- 調理物やアルミホイルがヒーターに接触しないよう注意してください。
調理物が発火したりアルミホイルが溶けてヒーターに付着し、故障の原因となります。

正しい置き方

可燃物から下図の距離を離して設置する

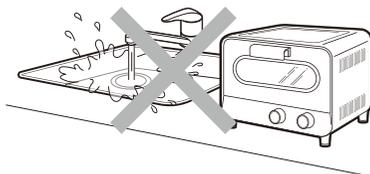
- 前面および側面の片方は開放してください。
- プラスチックやビニールクロスなど熱に弱い壁や家具の場合は、下図よりさらに距離を離してください。
変色・変形の原因となります。



- 電源コードを本体の下に通したり、温度の高い金属部に近づけないでください。
- 燃えやすいものを本体の上に置いたり、本体の下に入れて使用しないでください。

水のかからない場所に設置する

- 熱くなったガラスやヒーターが割れることがあります。



調理物が発煙・発火した場合

- 電源プラグを抜き、炎が消えるまでドアを開けないでください。ドアを開けると空気が入り、炎が大きくなり危険です。
- 水をかけないでください。ドアガラスが割れたり、感電の恐れがあります。

故障を防ぐために

- 予熱(空だき)を3分以上しないでください。
調理後の熱いドアガラスに水をかけないでください。
- ドアガラスが割れることがあります。
- トレーに水を入れる蒸し物調理はしないでください。

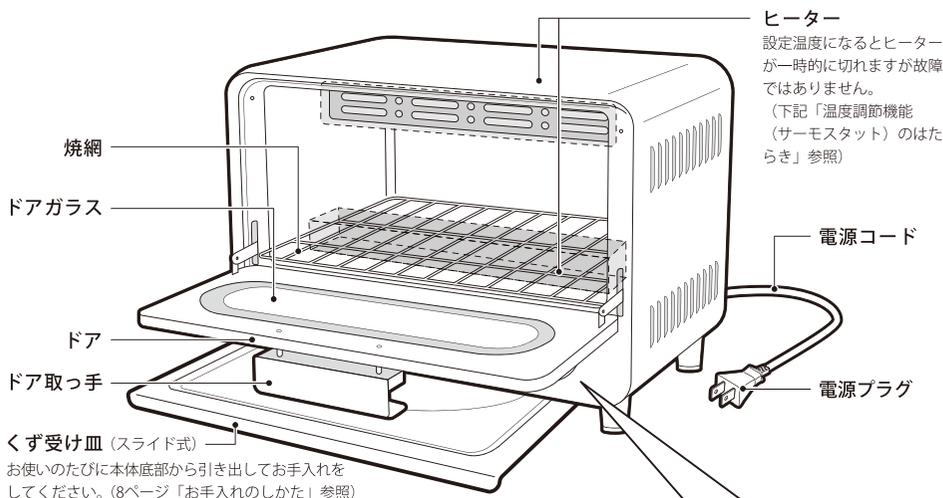
各部の名称

本体



注意

- 調理中は、本体外側やドアガラスも熱くなりますので、ご注意ください。
やけどの原因になります。



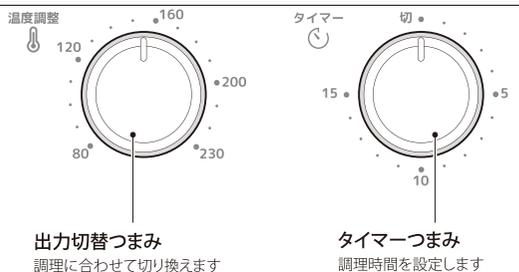
付属品

- トレー



ピザやもち、焼網の目より小さいもの、汁や油の出るものなどを調理するときは必ず使用してください。

操作パネル



※ 破損したときは、お買い上げの販売店までご相談ください。

温度調節機能 (サーモスタット) のはたらき

庫内が設定した温度になると、温度調節機能がはたらき、ヒーターが一時的に切れます。その間、庫内は暗くなりますが、故障ではありません。庫内温度が下がると、自動的に再び通電します。(※ヒーターが切れている間もタイマーつまみは回ります。) 連続して調理するときは、調理時間を焼き具合に応じて調整するか、ドアを2～3分開き庫内を冷ましてからご使用ください。

使いかた

初めてお使いになるときは、まわりにカーテンなどの可燃物がないところでトレーを取り出し、3分間ほど空焼きしてください。多少においや煙が出ることがありますが、異常ではありません。

- 空焼き後は本体が冷めてからご使用ください。
- 調理物に水分が多く含まれている場合には、加熱することにより水分が蒸気となり、本体のドア上部隙間から湯気となることがありますが、製品品質および安全上の問題はありません。
- 調理中や調理後に、本体の膨張や収縮により音がすることがありますが、故障ではありません。

1 電源プラグをコンセントに差し込む

タイマーつまみを必ず「切」にしてください。
くず受け皿が取り付けられていることを確認してください。

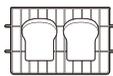
- ご使用中に空焼きをしないでください。本体が異常に過熱し、変色や故障、トレーを傷める原因となります。

2 焼網の上に調理物をのせ、ドアを開める

食パンの場合

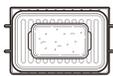


1 枚焼き



2 枚焼き

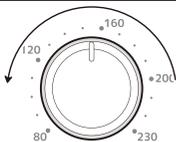
グラタンの場合



(トレー使用)

- 食パンは約13cm×12cmのサイズでの置きかたの目安です。
- トレーをご使用のときは、調理物を均等に置いてください。かたよって置くか熱のかかり方が不均一になり、トレーが破れることがあります。
- 油や水が出るものは必ず付属のトレーまたはアルミホイルなどを用いて調理してください。(油の飛び散る物は焼かないでください。)
- セロファン、発泡スチロールなどで包装されている食品は必ず包装を取り除いて調理してください。火災発生の原因となり危険です。

3 温度調節つまみで温度を設定する



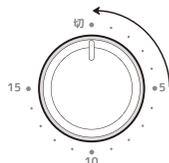
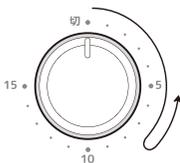
- 7～8ページ「お料理のてびき」を参考にして設定してください。

4 タイマーつまみで調理時間を合わせる

調理が始まります。

1目盛は約1分です。
「5」以下の目盛りに合わせる
ときは、一度「6」以上に
回してから戻します。

● 途中で切るときは、“チーン”と
鳴るまで確実にもどしてください。
“チーン”となったらそれ以
上もどさないでください。



- 7～8ページ「お料理のてびき」を参考にして合わせてください。
- 焦げやすいものは短めにセットしてください。
- 調理中はドアの開閉をひかえてください。庫内の温度が下がり、時間どりに調理できなくなることがあります。
- 連続して使用する場合、2回目は1回目よりも時間を短くしてください。同じ目盛にセットすると焼けすぎることがあります。

5 “チーン”と鳴ったら調理物を取り出す

タイマーが切れた後もしばらくタイマーの動く音がありますが、故障ではありません。

- 調理物を取り出すときは市販のミトンなどをお使いください。

6 ご使用後はコンセントから電源プラグを抜く

- お使いのたびに、庫内についた油、パンくずなどを取り除いてください。(9ページ「お手入れのしかた」参照)

お料理の手引き

調理時間はあくまでも目安です。
焼き加減を見ながら調理してください。

- 調理時間は材料の種類、量、室温などによって異なります。下表「調理時間の目安」を参考にタイマーつまみを合わせてください。必要以上に加熱すると、調理物が燃えだします。
- 続けて調理するときは、タイマーつまみを合わせても温度調節機能のはたらきにより、しばらくヒーターがつかないことがありますので、初回と調理時間が異なる場合があります。食品の状態を見ながら調理してください。

調理時間の目安

| お料理例 | 分量 | トレイ | 設定温度 | 調理時間(目安) | お料理メモ | |
|----------------|-----------------|-----|------|----------|--------------------|---|
| トースト | 1枚 (6枚切り) | | — | 230℃ | 2~2.5分 | ■ 大きさや厚さ、種類により調理時間を加減してください。 ■ 焦げやすい場合は、調理時間を短くすると軽減できます。 |
| | 2枚 (6枚切り) | | — | 230℃ | 3~3.5分 | |
| 冷凍トースト | 1枚 (6枚切り) | * | — | 230℃ | 2.5~3分 | |
| | 2枚 (6枚切り) | * | — | 230℃ | 4~4.5分 | |
| 市販の パック切りもち | 6個 | | 使用 | 230℃ | 7~7.5分 (予熱放置1分) | ■ 少量のもちを調理するときは、余熱放置時間を長めにしてください。 ■ トレーを2分程度温めておくと、もちがトレーにつきにくくなります。この場合、調理時間を短くします。 |
| 冷凍ピザ | 1枚 (直径約18cm) | | 使用 | 230℃ | 7~7.5分 | ■ トレーにアルミホイルをしいておきます。焦げそうな場合は途中でアルミホイルをかぶせてください。 |
| 冷凍からあげ | 6個 | | 使用 | 230℃ | 10~11分 | |
| 調理済フライ再加熱 | 4個 | | 使用 | 160℃ | 7~9分 | ■ 大きさにより加熱不足の場合は再度調理してください。 |
| 冷凍フライドポテト | 200g | | 使用 | 230℃ | 11~12分 | |
| バターロールのあたため | 6個 | | — | 120℃ | 2~3分 | |
| クロワッサンのあたため | 6個 | | — | 120℃ | 4~5分 | |

焼き方のポイント

アルミホイルを上手に使いましょう

- 油がとびやすいものは、アルミホイルに包んで調理します。
- 表面が焦げやすいもの、厚いものは調理の途中で焼き色がついてからアルミホイルをかぶせます。

トレーを使った調理について

- 焼網の目より小さいもの、汁の出るもの、形がくずれるものを調理するときはトレーを使います。
- 熱のかかり方を均一にするために、調理物をトレーに均等に置いてください。かたよって置くとトレーがそることがあります。

余熱を上手に使う調理します

- 余熱中でも少し焼き色がつくのでお好みの焼き色になる手前でタイマーを切ります。

冷凍食品を調理するときは

- 表面についた霜は、取り除いておくと焼きむらなく調理できます。
- 市販の冷凍食品は、「オーブントースター用」と表示してあるものを使用してください。この場合の調理時間は6ページ「調理時間の目安」を参考に合わせてください。食品の包装に記載してある調理時間に合わせると、加熱不足や加熱しすぎになる場合があります。

ご利用前に

使い方について

お手入れについて

その他

お手入れについて

お手入れのしかた



警告

- 安全のため、電源プラグを抜いてからお手入れを行う
感電の恐れがあります。
- オープントースター本体や庫内・付属品が冷めてからお手入れを行う
やけどの恐れがあります。



注意

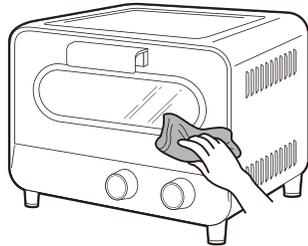
- お手入れの際に、揮発性のものは使わない
シンナー・ベンジン・金属たわし・みがき粉・漂白剤や酸性洗剤などは
傷や変形・変色の原因となりますので使用しないでください。
※化学ぞうきんの使用は、その注意書きにしたがってください。



■ 本体外側・ドア

やわらかい布でからぶきをする

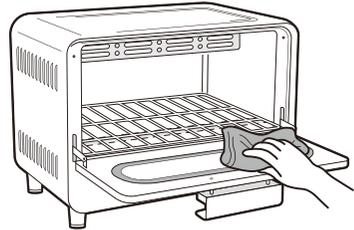
汚れがひどいときは、ぬるま湯または食器用洗剤(中性)を布に含ませふき取ってください。食器用洗剤(中性)を使用する場合は、かたく絞ったぬれふきんでふき取り、洗剤が残らないように、乾いた布で二度ふきをします。ドアと本体のすき間に落ちたパンくずなどは、こまめに掃除してください。



■ 庫内・ドアの内側(ドアシール面を含む)

よく絞ったふきんでふく

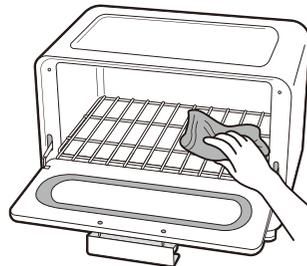
汚れが付着した状態で放置すると、焦げたり燃えたりすることがありますので、乾いたやわらかい布でしっかりふき取ってください。汚れが落ちにくい場合は、薄めた食器用洗剤(中性)を使い、汚れをふき取ってください。庫内の反射板が汚れていると、焼きムラの原因となります。



■ 焼網

やわらかい布でからぶきをする

本体と同じように、汚れがひどいときは、ぬるま湯または食器用洗剤(中性)を布に含ませふき取ってください。食器用洗剤(中性)を使用する場合は、かたく絞ったぬれふきんでふき取り、洗剤が残らないように、乾いた布で二度ふきをします。



お手入れについて(つづき)

■ トレー

やわらかい布で ふき取る

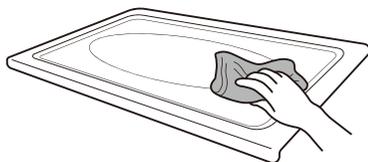
食器用洗剤(中性)を入れたためるま湯で洗い、乾いた布で水気をよくふき取ります。



■ くず受け皿

やわらかい布で ふき取る

お使いのたびに、引き出して本体と同じように汚れをふき取ります。お手入れ後は必ずくず受け皿を元の位置にセットします。



■ 電源プラグ

乾いた布でふく

乾いた布でふき取ってください。
濡れた手で 電源プラグを抜き差ししないでください。



お手入れ後の安全点検

- 電源コードが傷んでいませんか？
- 電源プラグに異常な発熱はありませんか？
- 電源プラグやコンセントにホコリが付着していませんか？
- 電源プラグがコンセントにしっかり差し込まれていますか？

この取扱説明書内にあります「故障かな?と思ったら」の内容やマクセンホームページをチェックしても問題が解決できない場合、まず電源プラグを抜いてお買い上げの販売店もしくはマクセンテクニカルセンターまでご連絡ください。

長時間で使用にならないときは、電源プラグをコンセントから抜いて各部のお手入れをし、湿気やほこりがかからない状態にしておいてください。

その他

故障かな?と思ったら

使用中に異常が生じた場合は、修理を依頼される前に本書をよくお読みのうえ、以下の点を確認してください。

| 状態 | 対処の仕方 |
|------------------|---|
| 加熱しない | <ul style="list-style-type: none">● 電源プラグがコンセントから抜けていませんか。● 配線盤のヒューズまたはブレーカーが切れていませんか。 |
| 料理のできあがりが悪い | <ul style="list-style-type: none">● アルミホイルなどで食品がおおわれていませんか。● 調理の手順、調理時間、設定温度、トレーの使いかたなどは正しいですか。 |
| いやな臭いがする | <ul style="list-style-type: none">● 庫内に調理くず、油が付着したままになっていませんか。● トースターで使用できない容器を使っていませんか。 |
| 調理中、庫内が暗くなる | <ul style="list-style-type: none">● 連続して調理したり、加熱し過ぎていませんか。 ※温度調節のため、自動的にヒーターが消えたり点いたりします。(4ページ「温度調節機能(サーモスタット)のはたらき」参照)故障ではありません。 |
| 調理中や調理後に本体から音がする | <ul style="list-style-type: none">● 本体の膨張や収縮により音がすることがあります。故障ではありません。 |

それでも解決できないときは、お買い上げの販売店もしくはマクスゼンテクニカルセンターまでお問い合わせください。



警告

- ご自分での分解・修理・改造はしないでください。
火災・感電・けがの原因になります。

仕様

| | |
|----------|--------------------------|
| 型番 | MTC-TD01 |
| 電源 | AC100V 50/60Hz |
| 消費電力 | 1000W |
| 温度調整 | 約 80℃～230℃ |
| タイマー | 15分 |
| 外形寸法 | 約 幅313 x 奥行225x 高さ228 mm |
| 庫内寸法 | 約 幅265 x 奥行180x 高さ200 mm |
| 焼網寸法 | 約 幅253 x 奥行168mm |
| トレー寸法 | 約 幅235 x 奥行147mm |
| 製品質量 | 約 2.8kg(トレー含まず) |
| 電源コードの長さ | 約 1.0m |
| 付属品 | トレー |

※商品の仕様および外観については、改良のため予告なく変更することがあります。

アフターサービス

基本的な取扱い方法、故障と思われる場合のご確認

ホームページ上にも情報を掲載しておりますのでご覧ください。

www.maxzen.jp

故障と思われる場合のご相談について

この取扱説明書内にあります「故障かな?と思ったら」の内容や上記ホームページをチェックしても問題が解決できない場合、まず電源プラグを抜いてお買い上げの販売店もしくはマクスゼンテクニカルセンターまでご連絡ください。

マクスゼンテクニカルセンター

TEL.0570-099-455

mail: mtc@maxzen.jp

受付時間：平日9:00～17:00 月曜～金曜日（祝日・夏季・年末年始等を除く）

- お客様からご提供いただいた個人情報は修理やご相談への回答、カタログ発送などの情報提供に利用します。
- 利用目的の範囲内で当該製品に関連するグループ会社や協力会社にお客様の個人情報を提供する場合があります。

修理について

当社では原則的に出張修理を行っておりません。
送付パック修理となっておりますので 予めご了承ください。

部品について

修理のために 取り外した部品は、特段のお申し出がない限り、当社で引き取らせて頂きます。また、修理の際、当社の品質基準に適合した再利用部品を使用することがあります。

修理を依頼されるときは

- 保証期間はご購入日から1年間です。保証対象は機器本体のみです。
(保証期間中でも有料修理になることがありますので、保証規定をよくお読みください)
- 保証期間中は保証規定に従い無料修理いたします。
- 保証期間が過ぎている時はご購入の販売店又はマクスゼンテクニカルセンターにご相談ください。修理によって機能が維持できる場合はご要望により有料修理いたします。

保証期間中は

修理に関しては保証書をご覧ください。保証書の規定に従って販売店もしくはマクスゼンテクニカルセンターが修理をさせていただきます。

保証期間が過ぎているとき

修理をすれば使用できると思われる場合には、ご希望によって有料で修理させていただきます。

修理料金について

修理料金は、技術料・部品代・製品の送料などで構成されています。当社では原則的に出張修理は行っておりません。

| | |
|-----|------------------------|
| 技術料 | 故障した製品を正常に修復するための料金です。 |
| 部品代 | 修理に使用した部品代金です。 |
| 送料 | 製品を修理会社まで運搬するための費用です。 |

補修用性能部品の保有期間について

この製品の補修用性能部品は 製造打ち切り後、8年間保有しています。
性能部品とは、その製品の機能を維持するために必要な部品です。

廃棄について

- 製品や梱包材の廃棄については、お住まいの自治体の取り決めにしたがって処理してください。



愛情点検

長年ご使用のオープントースターの点検をぜひ!

ご使用の際
このような症状は
ありませんか?

- 電源コード、電源プラグが異常に熱い
- 電源コードに深い傷や変形がある
- 焦げくさいにおいがする
- 運転中に異常な音や振動がする
- 製品本体に触れるとビリビリ電気を感ずる
- その他異常や故障がある

ご使用中 止

故障や事故防止のため
タイマーつまみをOFFに合わせ、
電源プラグを抜いて、必ず
販売店にご相談ください。

ご利用前に

使い方について

お手入れについて

その他

オーブントースター 保証書

| | | |
|--------|-------------|--|
| 製品名 | オーブントースター | <p>ご購入履歴を印刷していただき本書と一緒に保管してください</p> <p>保証書のお買い上げ日については商品出荷日となります</p> <p>本書は再発行いたしませんので、紛失しないように大切に保管してください</p> |
| 製品型番 | MTC-TD01 | |
| 保証期間 | お買い上げ日より1年間 | |
| お買い上げ日 | 年 月 日 | |
| 故障の状況 | できるだけ具体的に | |
| お名前 | | 販売店 |
| ご住所 | | |
| 電話番号 | | |

本書は、本書記載内容で無料修理を行うことをお約束するものです。

上記「保証期間」中に故障が発生した場合は、商品と本書をご持参ご提示のうえ、お買い上げの販売店に修理をご依頼ください。所定記入欄が空欄のままですと、本書は有効となりません。

保証規定

- 取扱説明書、本体貼付ラベル等の注意書に従った正常な使用状態で、保証期間内に故障した場合は、無料修理いたします。
- ご転居、ご贈答品等で無料依頼ができない場合には、マクスゼンテクニカルセンターまでご相談ください。また、保証書には、ご購入履歴を印刷いただき一緒にご提示ください。
- 保証期間内でも、次のような場合には有料修理になります。

- ・使用上の誤り、及び不当な修理や改造による故障および損傷。
- ・お買い上げ後の落下、移動等運送上の破損及び取り付け時の破損や損傷。
- ・火災、塩害、ガス害、地震、風水害、落雷等の天災地変による故障や損傷。
- ・一般家庭用以外での業務用に使われた場合（本製品は一般家庭用であり業務用ではありません）
- ・指定以外の電圧を加えたことによる故障や損傷。
- ・本書の提示がない場合。
- ・本書にお客様名、お買い上げ日、販売店名の記入がない、又は字句を書き換えられた場合。
- ・不具合の原因が本製品以外（外部要因）による場合。
- ・車両、船舶等に搭載された場合に生ずる故障および損傷。
- ・オークションで落札された商品の場合。
- ・離島又は離島に準ずる遠隔地への引取修理を行う場合の送料。

4. 本書は日本国内においてのみ有効です。（This Warranty is valid only in Japan.）
5. 本書は再発行いたしませんので、大切に保管してください。

※お客様にご記入いただいた個人情報（保証書控え）は、保証期間内の無料修理対応およびその後の安全点検活動のために利用させていただく場合がございますのでご了承ください。

※この保証書は本書に明示した期間、条件のもとにおいて無料修理をお約束するものです。従ってこの保証書によって、保証書を発行している者（保証責任者）、およびそれ以外の事業者に対するお客様の法律上の権利を制限するものではありませんので、保証期間経過後の修理等について、ご不明の場合はお買い上げの販売店にお問い合わせください。

※保証期間経過後の修理、補修用性能部品の保有期間については取扱説明書をご覧ください。

本書に記載の内容とは異なる方法や目的で使用されますと、保証の対象外となります。
また、生じた損害についても弊社は一切責任を負いません。